

NO. 1	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	1	平 野 武 志	
<p>1. 高齢者の「安心」「安全」を構築するための重点ポイントについて</p> <p>木古内町の高齢化率は、50.4%(令和4年7月末現在)であり、老人福祉の施策充実を高めて「地域包括ケアシステム」の構築が必要不可欠であります。</p> <p>これまでも、様々な施策や事業を進めているなかで、私自身が感じている改善や構築が必要であるポイントについてお伺いします。</p> <p>(1) 各町内会への職員配置の進捗状況について  ※昨年の予算等審査特別委員会で提案し、前向きな答弁をいただきましたが、昨年9月の一般質問では職員組合と協議中であるとの回答。それから1年間が経過している。  (各町内会の現状把握や自主防災組織の確立のため)</p> <p>(2) 見守りネットワークのさらなる充実について  町と連携をしている事業者や町内会、民生委員さんとの連携実態や改善点をお知らせください。また、今年度から導入した「通信機能付き見守り機器」の設置状況についても伺います。  ※現状の訪問サービスについては、通常週1回程度のところ、高齢者の方の体調を見て、臨機応変に対応していますが、上記関係者との連携が不足していると認識している。</p> <p>(3) 身寄りのない独居及び高齢者世帯への追加支援策について  日常生活に必要な住宅の改修や町営住宅・施設への入居に対する初期費用の支援(免除)が必要な世帯(個人)がいると認識していますが、そのような考えがないのかお伺いします。</p> <p>(4) 特定施設(介護付き有料老人ホーム等)の誘致について  特定施設への入所の需要は、今後益々高くなっていくと推測されます。そこで、施設の必要性和誘致についての考えを伺います。</p> <p>(5) 健康増進と地域社会との交流を担う事業への取り組みについて  「老人クラブ運営」「演芸会」「各教室や地域サロン」「リロナイふれあい学園」「文化祭や芸術鑑賞」。これらの各事業については、健康増進や生きがいのある充実した日々により、自立した日常生活を過ごすために貢献できる事業だと考えます。  そこで、参加者の増員をどのように工夫されているのか伺います。また、新たな事業の計画があるのかについても伺います。</p>			町 長 教育長

これらの事業の趣旨・目的の重要性を考えると、予算を増額することで、参加者がより生きがいを感じられる事業になると考えますが、町長の考えを伺います。